



熊本藩高瀬米蔵跡 国指定史跡記念講演会



菊池川流域二千年にわたる米作り文化の構成文化財です



大浜外嶋宮住吉神社奉納絵馬レプリカ
(玉名市立歴史博物館こころピア展示)



高瀬船着場跡 (新渡頭)



高瀬船着場跡 (旧渡頭)



晒船着場跡

2022. 11.23 wed
PM.13:00 ~

場所：玉名市民会館マルチホール
大俵まつりと同時開催！

※参加費無料、申込不要
博物館の駐車場を利用できます。

JAPAN HERITAGE



photo by tamananto

現在の菊池川河口と晒船着場跡



晒船着場跡の俵ころがし

熊本藩高瀬米蔵跡の指定と概要

令和4年(2022)6月17日、国の文化審議会は、熊本県玉名市にある高瀬御蔵跡、高瀬船着場跡、晒船着場跡の遺跡を「熊本藩高瀬米蔵跡」として国の史跡に指定するよう答申しました。

日本遺産に認定されている菊池川流域の米作り文化と、歴史の道百選にも選定されている菊池川の水運を象徴する遺跡であり、河と共に発展した玉名地域の歴史を物語る重要な遺跡として評価されました。

これを記念して、史跡の内容などを紹介する講演会を開催します。

●● スケジュール ●●

- 13:00 開会
- 13:05 大俵ころがし PV 上映
- 13:10 玉名市長あいさつ
- 13:15 講演1
「熊本藩高瀬米蔵跡について」
(玉名市教育委員会文化課 佐藤夕香)
- 13:45 講演2
「菊池川流域の米作りと大坂堂島米会所」
(玉名市立歴史博物館ころろピア 末永 崇)
- 14:20 質疑応答
- 14:30 閉会



高瀬船着場跡全景



高瀬御蔵、高瀬船着場復元模型
(玉名市立歴史博物館ころろピア展示)

問い合わせ先 玉名市教育委員会文化課
玉名市立歴史博物館ころろピア

TEL:0968-75-1136
TEL:0968-73-3989